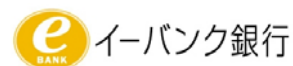


# 2008年度中間期 決算参考資料

2008年11月13日  
イーバンク銀行株式会社

# 1.業績サマリー(管理会計による参考資料)



## ■基礎収支の推移(2007年度上期～2008年度上期)

(単位:百万円)

項目名		2007年度 上期	2007年度 下期	2008年度 上期
	決済事業	1,884	2,270	2,639
	カード事業	▲599	▲456	▲309
	金融商品事業	510	675	911
	その他	158	200	92
①手数料関連収支		1,954	2,690	3,333
②運用関連収支		2,204	1,780	1,396
③営業経費		7,198	7,076	6,025
基礎収支(①+②-③)		▲3,038	▲2,605	▲1,294
非基礎収支		▲2,143	▲14,748	▲21,471
手数料基礎収支(①-③)		▲5,243	▲4,386	▲2,691
基礎収支(月次平均)		▲506	▲434	▲215

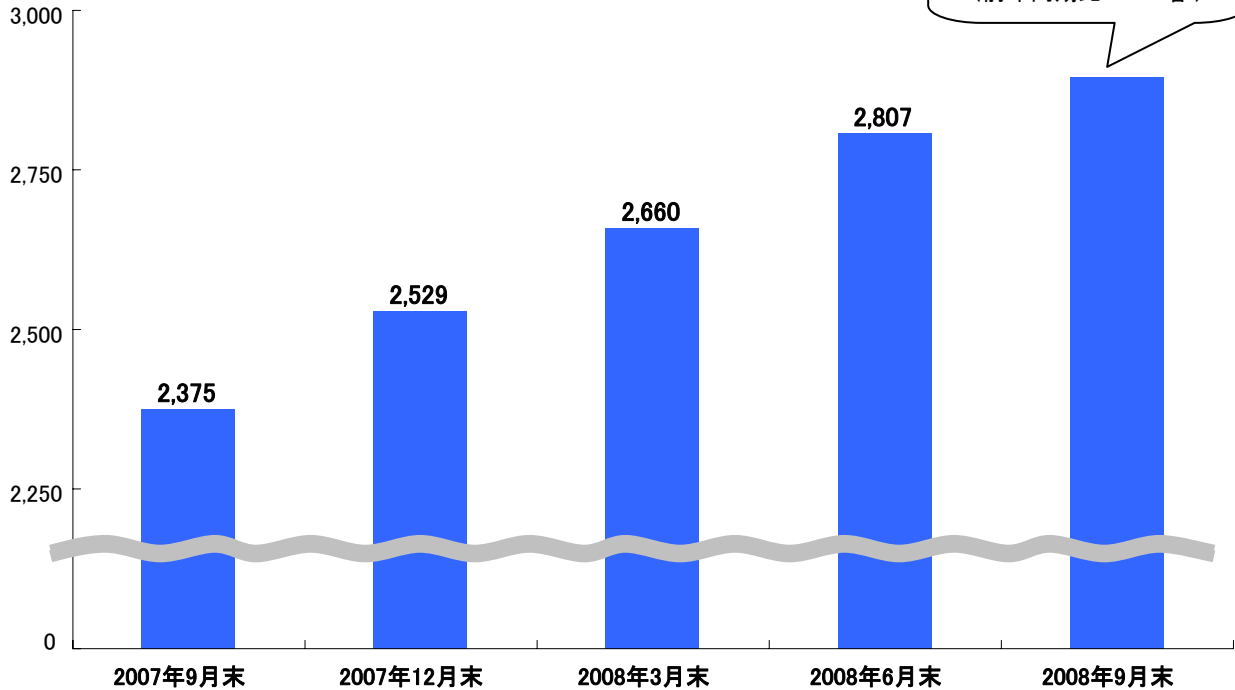
～用語の説明～

- ・基礎収支＝経常損益より投資運用の時価変動・売却等により発生した損益等を控除したもの。投資等による一時的な損益以外の本業での収支。
- ・非基礎収支＝投資運用の時価変動・売却等により発生した損益等による収支。

## 2.口座の状況

### ■口座数推移

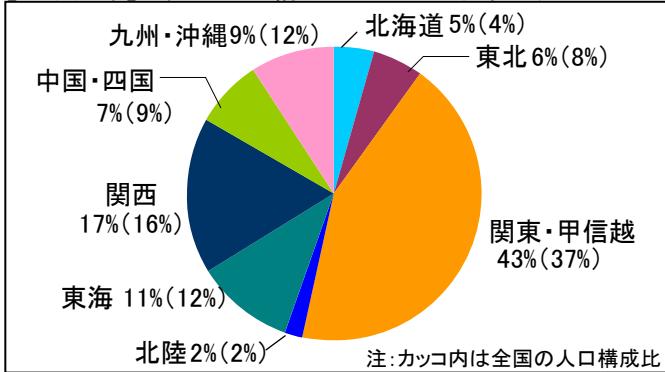
(千口座)



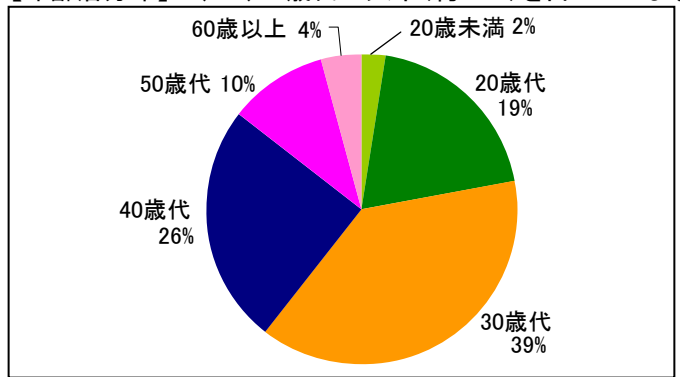
注: 上記「口座数」は、個人および法人の口座開設承認数の累計ベースで算出(解約件数を除く)

### ■個人口座の分布状況 (2008年9月末現在)

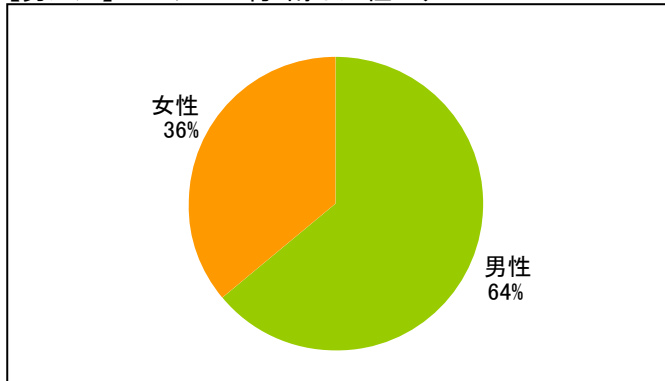
【地域分布】全国の人口構成比とほぼ同水準です



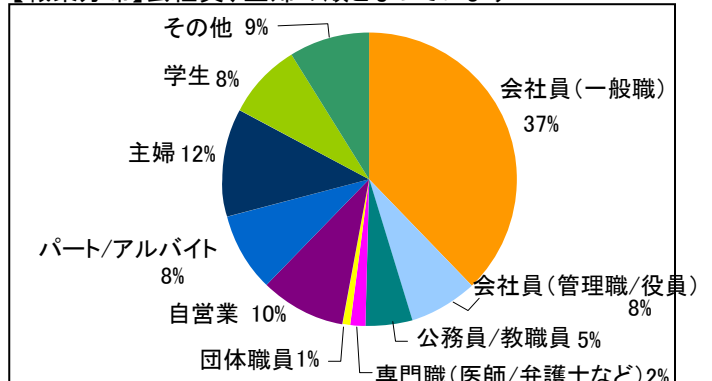
【年齢層分布】20、30、40歳代が大半(約84%)を占めています



【男女比】ユーザーの約4割は女性です



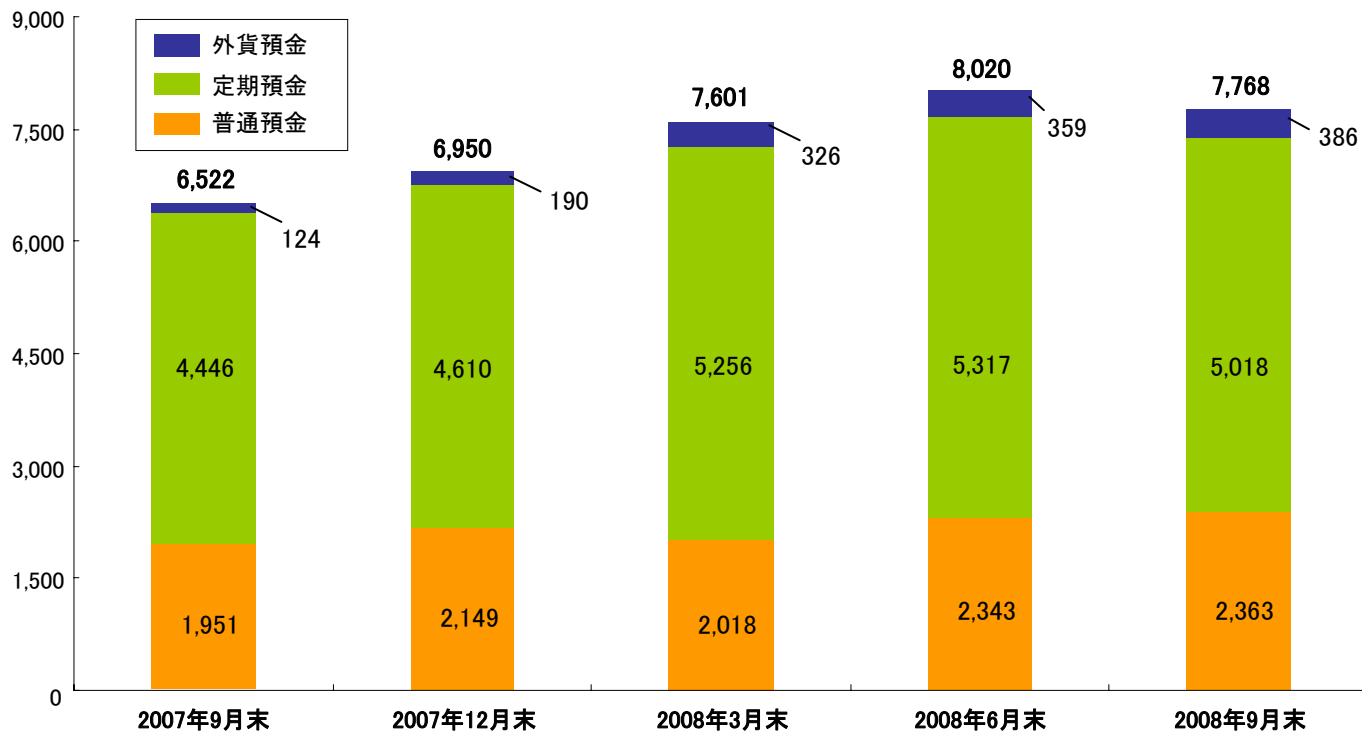
【職業分布】会社員、主婦の順となっています



### 3.預金の状況

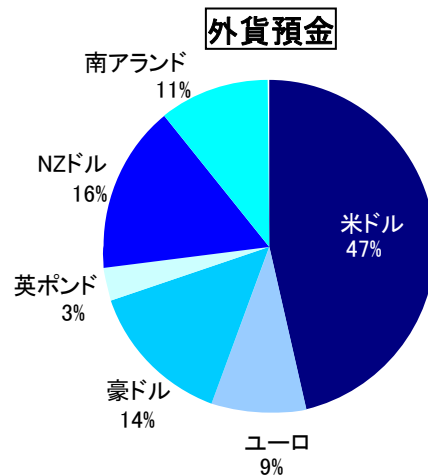
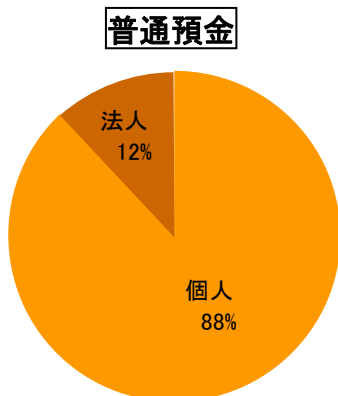
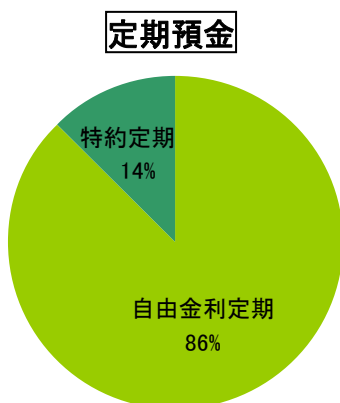
#### ■ 預金残高推移

(億円)



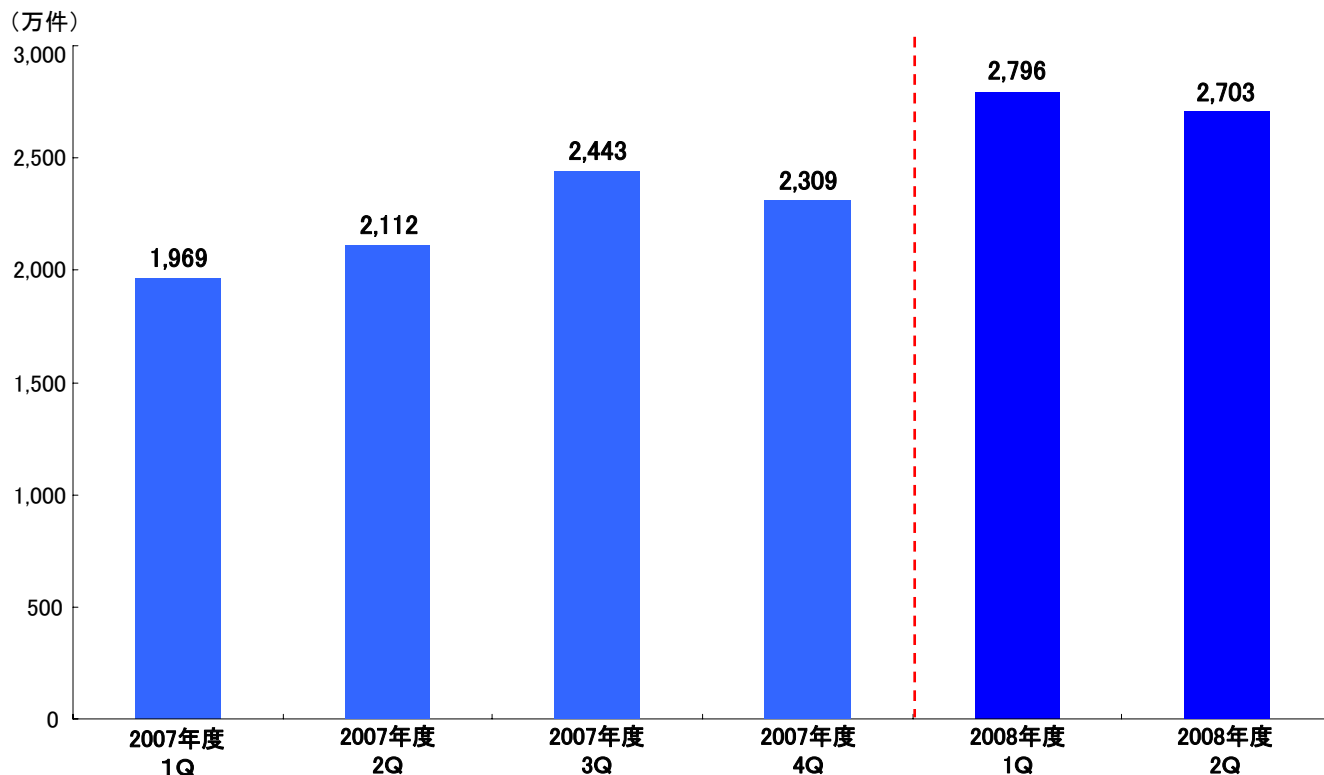
注1: 上記「預金残高」は単体ベース  
 注2: 普通預金は「その他預金」を含む  
 注3: 外貨預金は外貨普通預金及び外貨定期預金の合計

#### ■ 預金内訳 (2008年9月末現在)



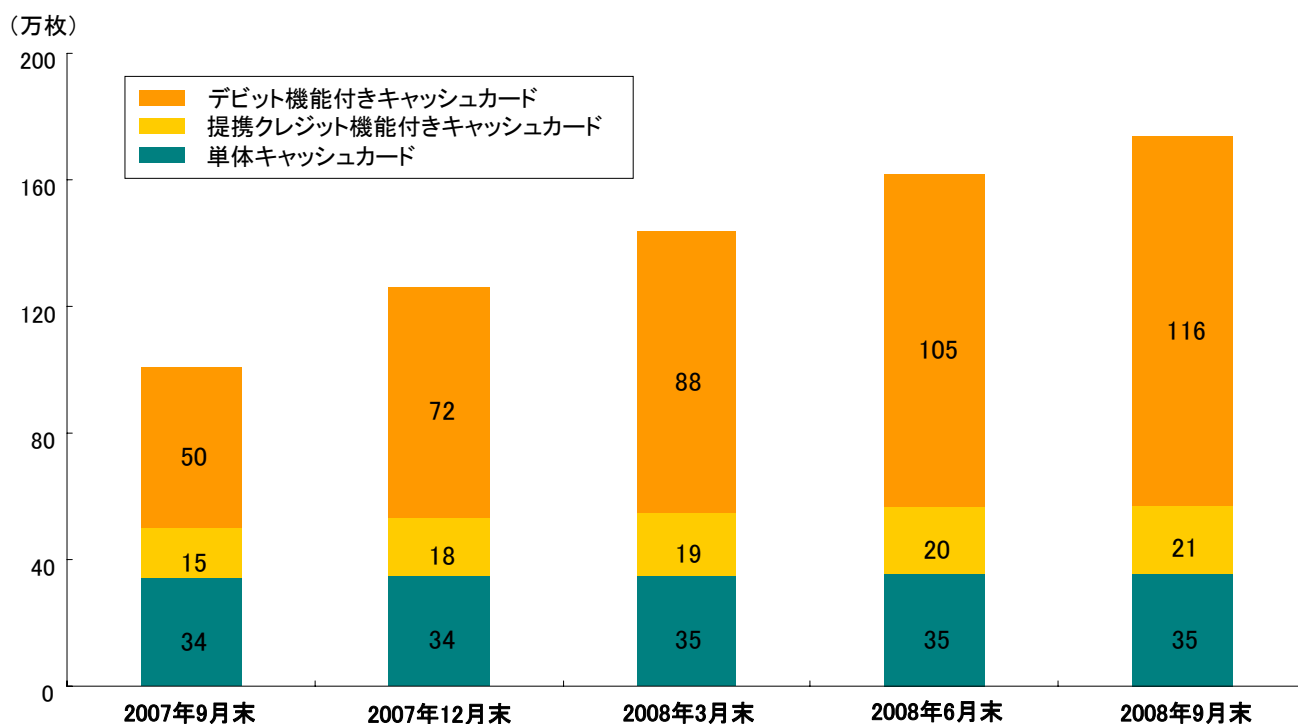
## 4. 決済サービスの状況

### ■ 決済件数推移



注: 2008年度第1四半期より集計方法の変更に伴い、過去のデータと一部定義が異なります。

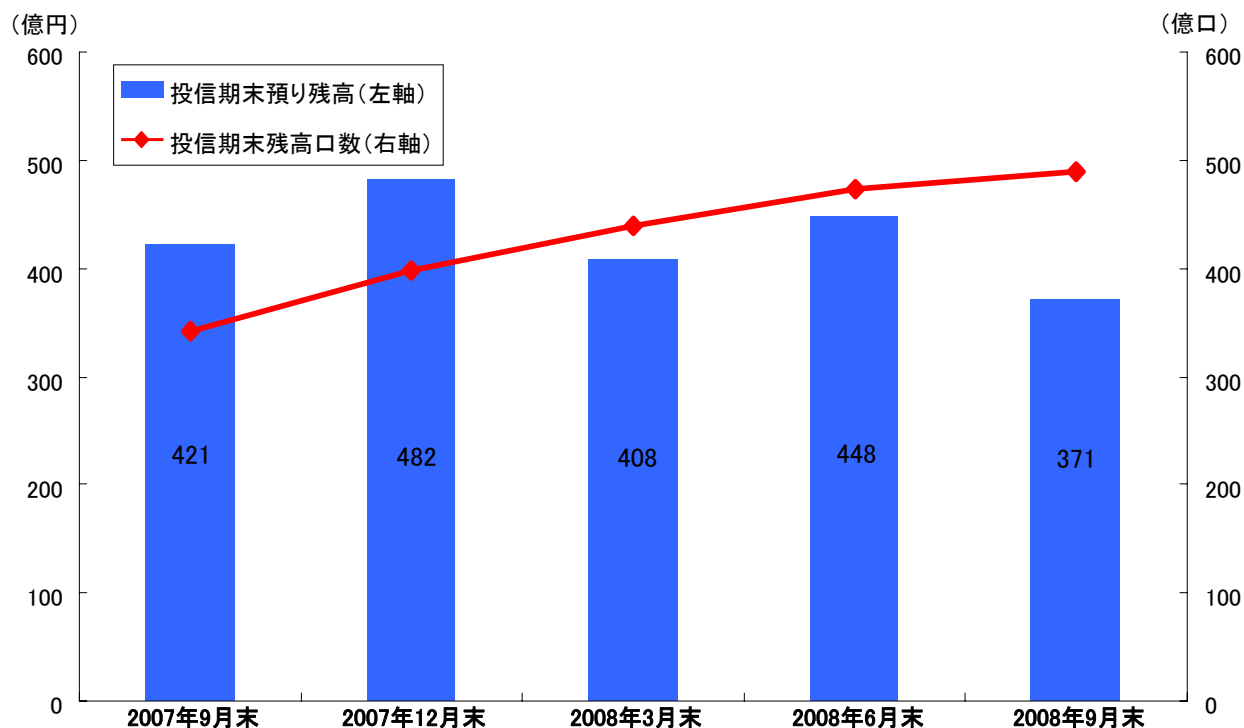
### ■ 累計カード発行枚数推移



注: 提携クレジット機能付きキャッシュカードの発行枚数は「イーバンクカードOMC」及び「イーバンクカードジョーヌ」の合計枚数

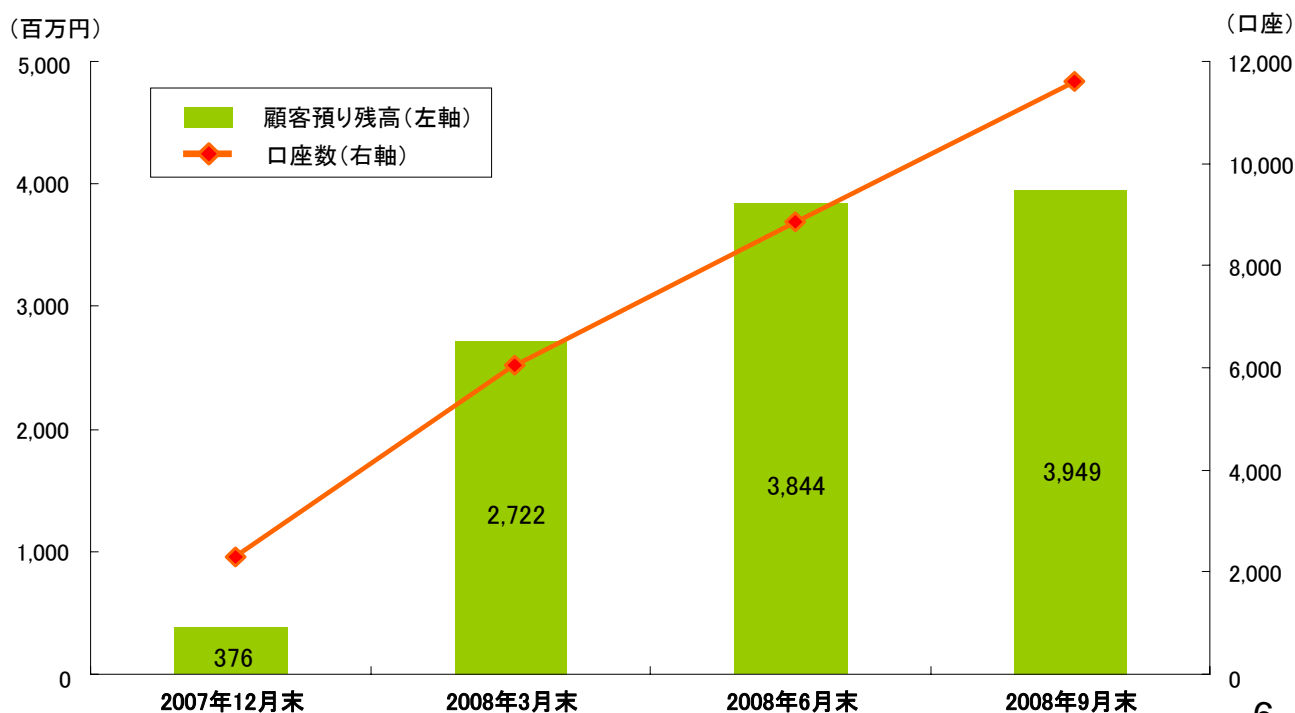
## 5. 金融商品の状況

### ■ 投資信託預り残高及び残高口数推移



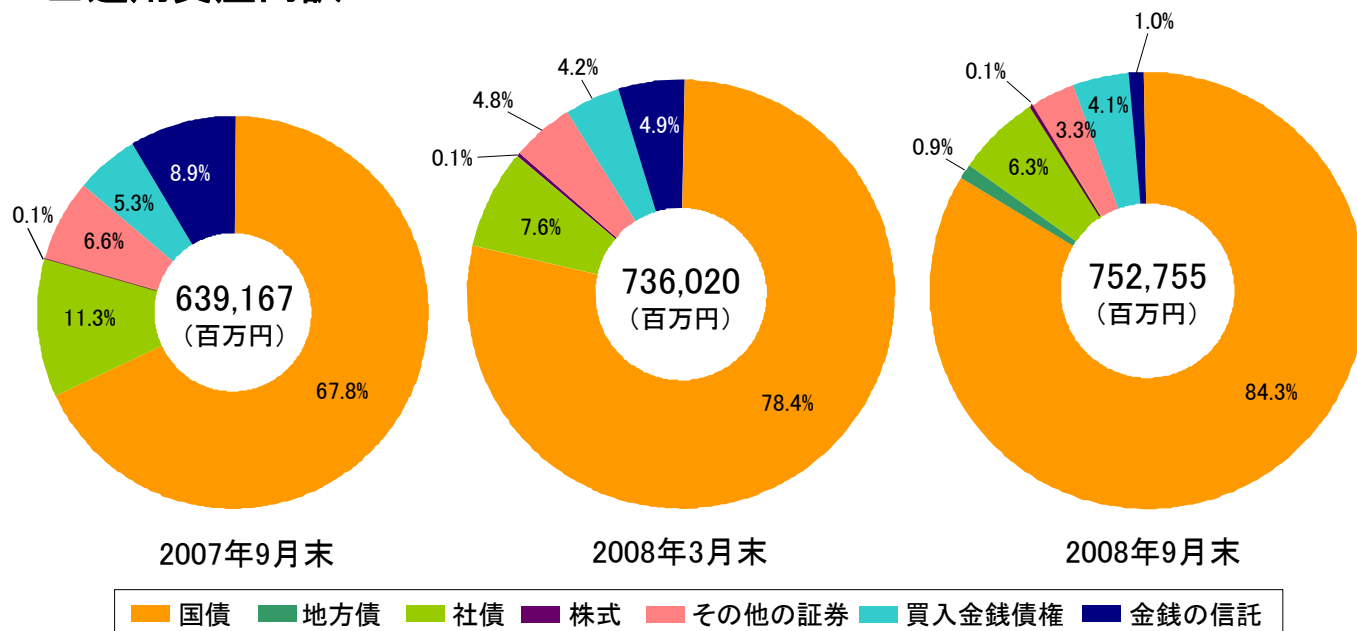
取扱本数(本)	239	245	263	268	282
ノーロード本数	55	55	58	59	66

### ■ FX顧客預り残高及び口座数推移



## 6.運用の状況

### ■運用資産内訳



注1:上記「運用資産」は単体ベース  
 注2:「その他の証券」には外国債券(含むCDO)及び外国株式を含む  
 注3:「金銭の信託」にはファンドオブファンズを含む

### ■サブプライム関連資産内訳

(単位:百万円)

	期首残高 (A)	2008年9月末 残高 (B)	期中増減額		増減率(% (B-A) /A × 100
			実現損益 (P/L計上額)	含み損益 (B/S計上額)	
CDO	8,304	4,861	▲3,995	566	-41.4%
ABSCDO	997	244	▲740	—	-75.5%
その他CDO	7,306	4,617	▲3,255	566	-36.8%
RMBS	6	0	—	0	-92.2%
サブプライム関連資産合計	8,310	4,861	▲3,995	566	-41.4%

注1:サブプライム関連資産=CDO+RMBS  
 注2:一部資産の売却および取得によるものも反映

## 7.2008年度第2四半期のトピックス

### ■ 個人向けローン業務の免許取得

- 個人向けローン業務の免許取得
  - ・ 来年度中を目処にリリースを予定
  - ・ お客様の決済に伴う借入ニーズに対応 → 新たな収益の柱の構築を図る

### ■ 楽天株式会社との資本・業務提携の締結

- 業務提携
  - ・ 相互の保有するノウハウ・テクノロジーの有効活用（決済連携、マーケティング、商品の共同開発等）
- 第三者割当増資により楽天株式会社へ優先株式を発行
  - ・ 発行新株式数 優先株式666,000株（普通株式転換請求権付）
  - ・ 発行価額の総数 199億8千万円
  - ・ 楽天より取締役4名を受け入れ、企業価値の増大に向けて体制強化

### ■ 調査結果

- アイシェア「インターネットバンキングに関する意識調査」
  - ・ ネット専業銀行で利用している・利用したいと思う銀行 **1位**
- ディムスドライブ「『インターネットバンキング』に関するアンケート」
  - ・ ネット専業銀行で利用している・利用したいと思う銀行 **1位**
  - ・ メインで利用しているインターネットバンク **1位**